

平成18年第3回川崎市議会定例会

請願陳情文書表

(その1)

請 願 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	請 願 提 出 者	紹 介 議 員	要 旨	付託委員会
116	18. 8. 18	(旧)和興フィルターテクノロジー(株)跡地の「(仮称)宮前区東有馬計画」に関する請願	宮前区 東有馬の生活環境 を考える会 ほか301名	石 田 康 博 織 田 勝 久 山 田 晴 彦 石 川 建 二 佐々木 由美子	宮前区東有馬2丁目1番22号に建設計画中の(仮称)宮前区東有馬計画は、 1 全戸駐車場完備の計画物件としてはそれによる交通障害とその対策が全く考慮されていないこと。 2 近隣の住民からはあたかも巨大な壁が立ちはだかるような景観となり、日照・日影が大幅に侵食・悪化すること。 3 工事期間中の騒音・振動・粉じんなどの問題のほか、出入りする工事車両による渋滞・事故が懸念されること。 4 計画地敷地内の土壌汚染について周辺住民にはその詳細が明らかにされていないこと。 など、近隣住民への配慮を無視した事業者本位の計画のため、受忍限度を超えるものとなっています。 つきましては、計画の影響と被害軽減策について地域住民と誠意を持って話し合い、住民の合意納得を得た上で慎重に事業を進めるよう、ご指導いただくことをお願いいたします。	まちづくり 委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
117	18. 9. 4	多摩区生田8丁目の急斜面に建つマンション計画の見直しに関する請願	多摩区 生田の住環境を守る会 ほか1,750名	吉沢章子 玉井信重 本間悦雄 井口真美 前田絹子 猪股美恵	<p>多摩区生田8丁目の南面する斜面緑地約6,860㎡に、事業主ベル・コミュニティーによる「(仮称)多摩区生田マンション新築工事」計画が立案されました。</p> <p>斜面地マンションの安全性、周囲の環境への調和を図るため、次の3点を盛り込んだ計画に修正されるまで開発許可はおろさないよう、請願します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 高さ10mに及ぶ、土砂崩れを引き起こす危険のある盛土案を中止し、現状の斜面に沿った高さ3mの盛土案に修正する。そのような安全な地盤をもとにした建築計画に修正する。 2 大雨によって流出する雨水が安全に排出される計画に修正する。 3 計画建築物の圧迫感の軽減、周囲の豊かな緑地との調和を図るために、現計画の戸数を15%程度減らし、周辺の住環境との間に十分な緑地を確保する計画に修正する。 	まちづくり委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
118	18. 9. 5	議員活動に要する費用の改革に関する請願	高津区 自治市民・かわさき	堀 添 健 佐 藤 喜美子 猪 股 美 恵	貴市議会において、次の事項について議論し、改革に取り組まれますよう、お願いいたします。 1 現行7,000円の費用弁償を、交通費の実費支給に変更する。 2 月額45万円の政務調査費は、領収書を付けて使途を報告する。 3 議員の視察旅費をグリーン車料金から普通車料金にする。 4 議員年金を廃止し、年金一元化をはかる。	総務委員会

受理番号	受理年月日	件名	請願提出者	紹介議員	要旨	付託委員会
119	18. 9. 6	(仮称) 川崎池上新町商業施設及び物流センター事業に関する請願	川崎区 「川崎池上新町商業施設及び物流センター事業に係る」池上新町町内会対策協議会 ほか1,479名	石田 康 博 飯塚 正 良 小林 貴美子 西村 英 二 前田 綱 子 猪股 美 恵	川崎区の池上新町3丁目に「物流センター」と「商業施設」が建設されることにより、1日2,000台以上(内60%超が大型)の車が入り出すことにより、交通渋滞や大気汚染が進むのではないかという住民の不安は払しょくされていません。 つきましては、次の事項を請願します。 1 事業者、「環境影響評価制度の答申」の誠実な遵守を確約させ、これを見守っていただきたいこと。 2 事業者、事前・事後の大気汚染測定の際の協力を約束させていただきたいこと。 3 事業者、「協定書」に対する誠意ある回答をするよう指導していただきたいこと。 4 市は、大気汚染悪化による気管支ぜん息患者への医療費助成など、様々な対策を講じてきましたが、今後ともその継続を図るとともに、事業者に対しても協力を要請していただきたいこと。 5 市は、全測定所で、市の「対策目標値」(0.04~0.06ppmのゾーン内かそれ以下)を公約の平成22年までに達成していただきたいこと。	環境委員会

陳 情 文 書 表

受理番号	受理年月日	件 名	陳 情 提 出 者	要 旨	付託委員会
138	18. 6. 27	路上禁煙徹底のための喫煙所撤去の陳情	中原区 嫌煙権確立をめざす人びとの会	市は平成18年（2006年）6月に、路上禁煙重点区域内路上に喫煙所を設置しました。 しかしこれら喫煙所は、路上喫煙を助長するため至急撤去願います。	市民委員会
139	18. 6. 27	路上禁煙徹底のための路上等表示文言・マーク変更の陳情	中原区 嫌煙権確立をめざす人びとの会	路上表示、立て看板並びにノボリ等により、路上禁煙重点区域を示す文言・マークが表示されましたが、文言が長く、マークも2つのことを同時表示しており分かりにくいものとなっています。路上禁煙とポイ捨てを別表示とし、簡潔にしてください。	市民委員会
140	18. 6. 28	中国における法輪功学習者の臓器摘出の実態調査を求める陳情	東京都足立区 特定非営利活動法人 日本法輪大法学会	次のことを陳情いたします。 1 中国における法輪功学習者の臓器摘出疑惑の解明並びに医学常識に反する臓器移植の実態調査（ドナーの来源、ドナーの死因、法輪功学習者の被害状況等）を、国、関連国際機関、国際人権団体等に要請すること。 2 日本国内において、中国臓器移植を「仲介」する機関の実態、業務内容の解明、法令抵触の有無の調査を厚生労働省等の関連諸機関に要請すること。	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
141	18. 8. 10	よみうりランド遊園地の外周道路に信号機設置の陳情	麻生区在住者 ほか8町会、224名	<p>多摩区菅仙谷4丁目1のよみうりランド遊園地外周道路の、多摩美台地域からの出口となっている丁字路は、近年、外周道路の交通量が多くなり危険が増しています。数年前にカーブミラーを設置していただきましたが、起伏やカーブのために見にくく危険な状況となっており、信号機を設置することが交通安全上必要になってきています。</p> <p>つきましては、この丁字路に信号機を設置していただきたく、陳情します。</p>	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
142	18. 8. 14	障害者が老後まで安心して暮らせる施策を求める陳情	宮前区 しょうがいをもつ仲間 の願いを国へ、川崎市 へ届ける実行委員会 ほか2,440名	<p>「障害者が老後まで安心して暮らせる川崎市」であり続けることを求め、次の事項を陳情いたします。</p> <p>1 「障害者自立支援法」に示された障害程度区分は、知的障害者や精神障害者の障害特性を軽視しているため、抜本的見直しを求める意見書を国に提出してください。</p> <p>また、障害者が地域で生活できる所得保障の確立と、地域で安心して暮らすことのできるサービスの充実を求めてください。</p> <p>2 重度障害者医療費助成制度継続のための意見書を県に提出してください。</p> <p>3 地域生活支援事業について利用者負担の軽減と事業継続のための支援策を講じてください。</p> <p>4 グループホームの新事業体系移行について事業継続を可能とする市独自の支援策を講じてください。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
143	18. 8. 28	高津区新作5丁目から千年787番地に至る水路上の歩道整備に関する陳情	高津区 新作第二自治会 ほか1,718名	<p>私たちが毎日通勤、通学や買い物などで利用している高津区新作5丁目から千年787番地に至る歩道は、水路の上部を歩道として利用しているため、段差やすきまがあり歩道としては歩きがたく危険です。</p> <p>また最近、歩道上の段差が拡大し、高齢者や障害者、乳母車などが通ることが困難な状況にあります。さらに降雨時などの転倒事故も起きやすく、危険な箇所が増加しています。</p> <p>つきましては、ぜひ早期に整備していただきたく、陳情いたします。</p>	まちづくり委員会
144	18. 9. 1	丸子中山茅ヶ崎線（中原街道）巖川橋周辺の安全対策に関する陳情	高津区在住者 ほか1,490名	<p>「江川せせらぎ遊歩道」が丸子中山茅ヶ崎線（中原街道）に接する高津区千年612番地（巖川橋信号機）の横断歩道は、千年交差点方向に少し離れた位置に設置されているため、歩行者は横断歩道を利用しないで遊歩道間を横断しています。</p> <p>また、遊歩道の両側にある車道が交差する箇所でもあり、車道からの見通しが悪く、遊歩道を横切る歩行者を巻き込む人身事故が多発している箇所です。</p> <p>さらに千年交差点寄りの横断歩道もバス停留所の横に設置されているため、子母口側からの横断も大変危険な箇所です。</p> <p>早期にこれらの箇所の安全対策を講じていただけるよう陳情いたします。</p>	市民委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
145	18. 9. 4	「肝炎問題の早期全面解決とウイルス性肝炎患者の早期救済を求める意見書」の提出を求める陳情	大阪市北区 薬害肝炎全国原告団	<p>我が国には、C型肝炎患者がおよそ200万人、B型肝炎患者がおよそ150万人もいると言われ、ウイルス性肝炎はまさに国民病です。しかも、その大半が、輸血、血液製剤の投与、予防接種における針・筒の不交換などの不潔な医療行為による感染、すなわち医原性によるものと言われています。平成18年3月、名古屋市会は、肝炎問題解決推進の決議を行いました。</p> <p>司法の間ではウイルス性肝炎の医原性について、国の政策の過ちが明確に認定されています。このような事態にかんがみれば、政府は、係争中の訴訟を直ちに終了させ、すべてのウイルス性肝炎患者の救済を実現するための諸施策に直ちに切りかかるべきです。</p> <p>また、自治体においても住民の健康を守り増進させる立場から、ウイルス性肝炎諸施策を拡充すべきものと考えます。</p> <p>以上のことから、貴市議会において、肝炎問題の早期全面解決とウイルス性肝炎患者の早期救済に関し、衆参両議院並びに政府に対し意見書を提出するよう陳情します。</p>	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
146	18. 9. 4	医療機関によるカルテ 廃棄の阻止に向けた働 きかけに関する陳情	大阪市北区 薬害肝炎全国原告団	肝炎患者が、自らのウイルス感染原因を究明する際、カルテ等によりフィブリノゲン製剤投与の事実を確認する機会が失われないよう、川崎市に存在する全医療機関に対して、カルテ等を廃棄しないよう働きかけるお取り組みをしていただきますよう、お願いいたします。	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
147	18. 9. 5	健康を守る医療・保健制度の確立を求めることに関する陳情	川崎区 神奈川県保険医協会川崎支部	<p>以下の陳情事項が実現されるよう要望いたします。</p> <p>後期高齢者医療制度（08年度創設）についての事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 広域連合に自主裁量権を認め、減免規定の独自設定と一般財源投入を可能とするよう、国に対して働きかけること。 2 広域連合設立準備委員会に対して、過度な保険料とならないよう広く知見を求めるとともに、広域連合から国に対し、十分な財政措置を求めることを働きかけること。 3 広域連合設置にあたっては、議員選出の直接選挙とするよう働きかけること。 <p>県に対して働きかけていただきたい事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 乳幼児・重度障害者・ひとり親の各医療費助成制度について、制度後退を撤回し、制度当初の趣旨に立ち返り無料を貫くよう県当局、関係機関に働きかけること。 <p>貴市議会にご尽力いただきたい事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 10月実施の高齢者医療への3割負担導入及び療養病床の食費・居住費の保険外化にあたり、助成措置や見舞金支給など患者負担軽減に資する何らかの施策を検討すること。 2 市町村のがん検診の存続、検診内容の充実、利用者負担の無料化などの措置を検討すること。 3 市独自に実施してきた健診項目の継続実施させること。 4 乳幼児・重度障害者・ひとり親の各医療費助成制度について、対象年齢・範囲の拡大など制度拡充を検討すること。 	健康福祉委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
148	18. 9. 5	乳幼児医療費助成制度 改善に関する陳情	川崎区 川崎市の乳幼児医療費 無料化を求める連絡会	<p>子どもたちの健やかな成長を地域で保障し、子育て世帯の医療費負担を軽減するために、県・市町村の各医療費助成制度の拡充を求め、次の事項を陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県の乳幼児医療費助成制度について、一部負担金導入の方針を撤回するよう県に意見書を提出すること。 2 市の乳幼児医療費助成制度は「就学前まで無料」を堅持し、所得制限については撤廃すること。 	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
149	18. 9. 5	重度障害者医療費助成制度及びひとり親・小児医療費助成制度の維持と充実を求めることに関する陳情	川崎区 川崎市社会保障推進協議会	<p>障害者・患者が等しく安心して必要な医療を受け続けられるよう、医療費助成制度を拡充すべきです。次の事項について、意見書を県知事に提出することを陳情いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 重度障害者医療費助成制度の維持・充実について <ol style="list-style-type: none"> (1)制度に係る市町村への助成を充実すること。 (2)所得制限を行わないこと。 (3)65才を超えて新たに障害の認定を受けた方に対して、助成制度の対象外としないこと。 (4)一部負担金を導入しないこと。 (5)助成対象を、精神障害者にも拡充すること。 2 小児医療費助成制度の維持・発展について <ol style="list-style-type: none"> (1)一部負担金を導入しないこと。 (2)就学前までの児童については、県の責任で医療費の本人負担を無料とすること。 3 ひとり親世帯の医療費助成制度において、一部負担金の導入をしないこと。 	健康福祉 委員会

受理番号	受理年月日	件名	陳情提出者	要旨	付託委員会
150	18. 9. 5	<p>国・県に私学助成制度の充実を求める意見書の採択と川崎市の私学助成制度拡充を求める陳情</p>	<p>高津区在住者 ほか52名</p>	<p>神奈川県では園児、児童、生徒一人当りの私学助成金の額が全国最低のレベルの上、市町村からの助成も多くありません。そのために、神奈川私学の学費は全国一高く、経済的な理由で入学を断念、または退学せざるを得ない状況を生み出しています。一方、公立高校では1クラス40名のまま統廃合計画が進められ、私学も選べず、公立へも進めない中学卒業生が出て、神奈川県が自ら決めた高校進学率を下回りました。今こそ、公立私立を問わず小・中・高校で少人数学級を目指し、教育費と教職員を増やすことが必要です。同時に私学への助成制度を更に拡充することを求めています。</p> <p>つきましては、以下5点について陳情します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 国に対し、「私立高等学校等への助成金の一般財源化に反対し、国庫補助金の増額を要望する」の決議を上げ、意見書を提出してください。 2 神奈川県知事に対し、私学助成の拡充と30人以下学級の実現を求め、意見書を提出してください。 3 本市における私立幼稚園園児保育料等補助金の拡充を図ってください。 4 私立学校生徒への就学補助制度の新設を図ってください。 5 本市における奨学金制度の充実を図ってください。 	<p>総務委員会</p>